

梅雨の季節！思っていたのと全く違う！？

雨の日は「とても憂鬱」、だけど愛犬のお散歩には「必ず行く」飼い主は約4割も！

～雨の日のお散歩についてのアンケート調査～

アイペット損害保険株式会社（本社：東京都港区六本木、代表取締役：山内 宏隆、以下「アイペット損保」）では梅雨のシーズンに合わせ、「雨の日のお散歩に関するアンケート調査」を実施しました。

今回の調査では、「ペットとの共生環境の向上とペット産業の健全な発展を促し、潤いのある豊かな社会を創る」というアイペット損保の経営理念に沿って、「ペットと飼い主の共生環境」に焦点を当てたものとなっています。

アイペット損保では、飼い主の気分とお散歩の有無に相関関係があり、「雨の日の飼い主の憂鬱度が高ければ高いほど、愛犬のお散歩に行かないのではないか」との仮説のもとアンケート調査を実施しました。

サマリー

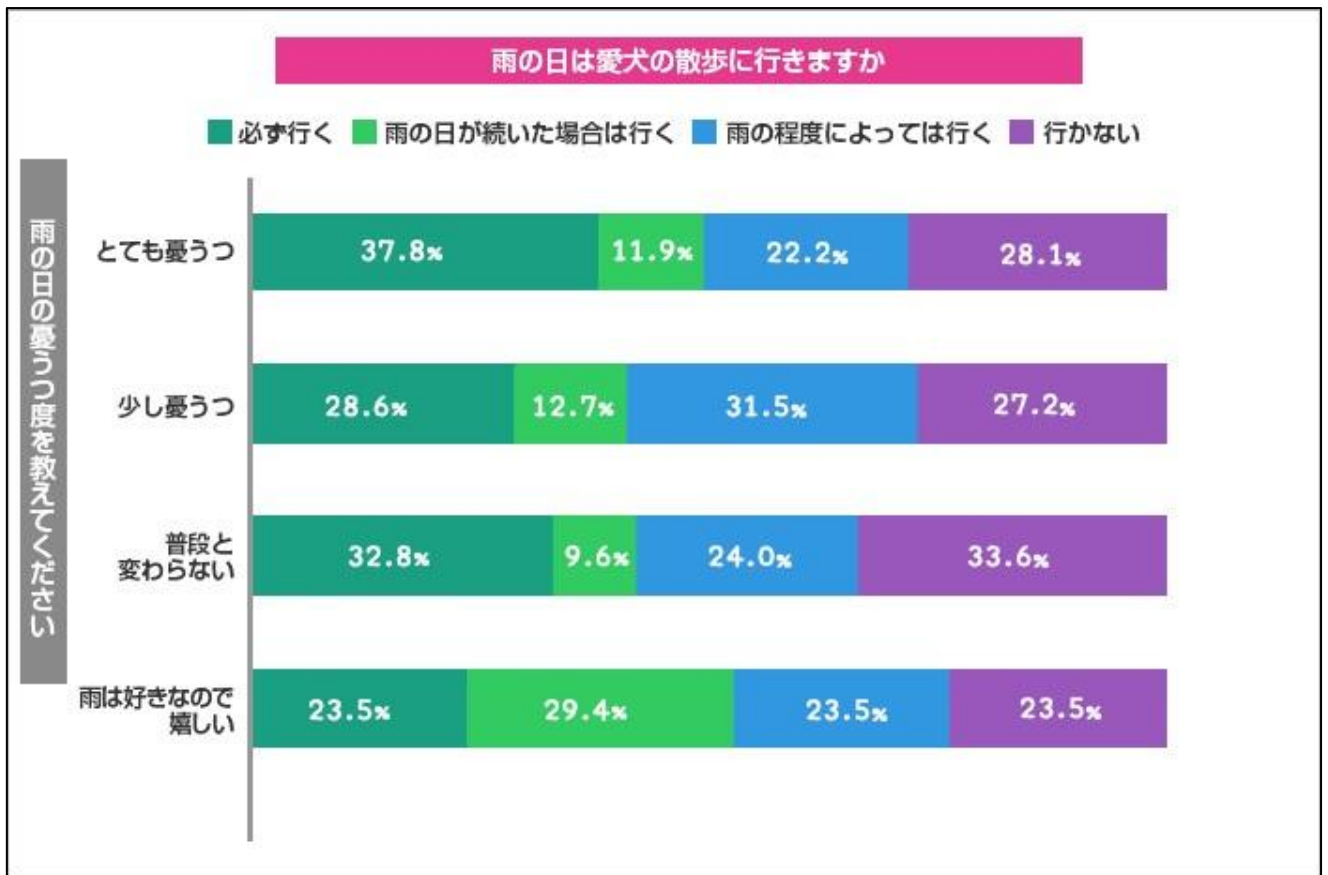
- 雨の日は「とても憂鬱」だが愛犬のお散歩に「必ず行く」飼い主は約38%
- 中・大型犬の飼い主が雨の日でも愛犬のお散歩に行く理由は「トイレ」のため
- 雨の日にお散歩に行かない理由第1位は「必要性を感じられないから」、
「散歩後のケアが大変だから」
- 雨の日はいつもよりも散歩時間を短くする飼い主が多い
- ペット保険既加入者は雨の日も愛犬のお散歩に行く飼い主が多い傾向がある
- ペット保険既加入者は雨の日の散歩時間が長い傾向がある

■雨の日は「とても憂鬱」、だけど愛犬のお散歩に「必ず行く」飼い主は約38%

雨の日の飼い主の憂鬱度と散歩の有無について伺ったところ、雨の日は「とても憂鬱」と回答した飼い主の約38%は雨の日の散歩は「必ず行く」と回答しています。

雨の日は散歩に「行かない」と回答した飼い主は、飼い主の憂鬱度に関わらず2~3割前後であり、雨の日でも愛犬の散歩に行く（または場合によっては行く）飼い主が7割程度いることが分かります。

雨の日の飼い主の憂鬱度と、愛犬の散歩有無

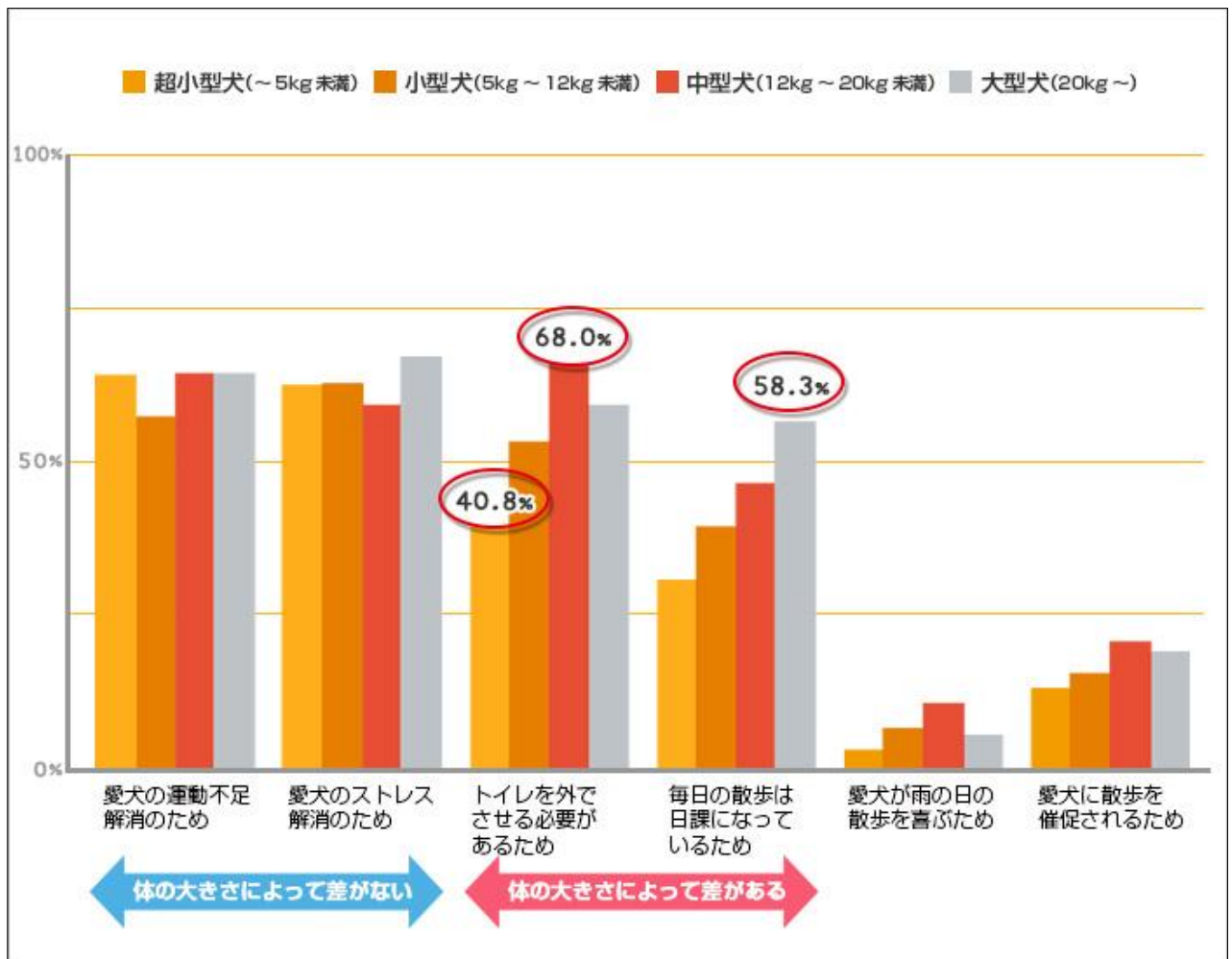


■ 雨の日に散歩に行く理由として、中・大型犬飼い主の約60%が「トイレを外でさせる必要があるため」と回答

前問で雨の日は散歩に「行かない」以外を回答した飼い主に、その理由を伺い、犬の大きさ別に集計したところ、中・大型犬の飼い主の約60%は「トイレを外でさせる必要があるため」と回答しており、超小型犬の40.8%より大幅に上昇しています。

また、犬の大きさに関わらず、60%以上の飼い主が「愛犬の運動不足解消・ストレス解消」と回答しています。

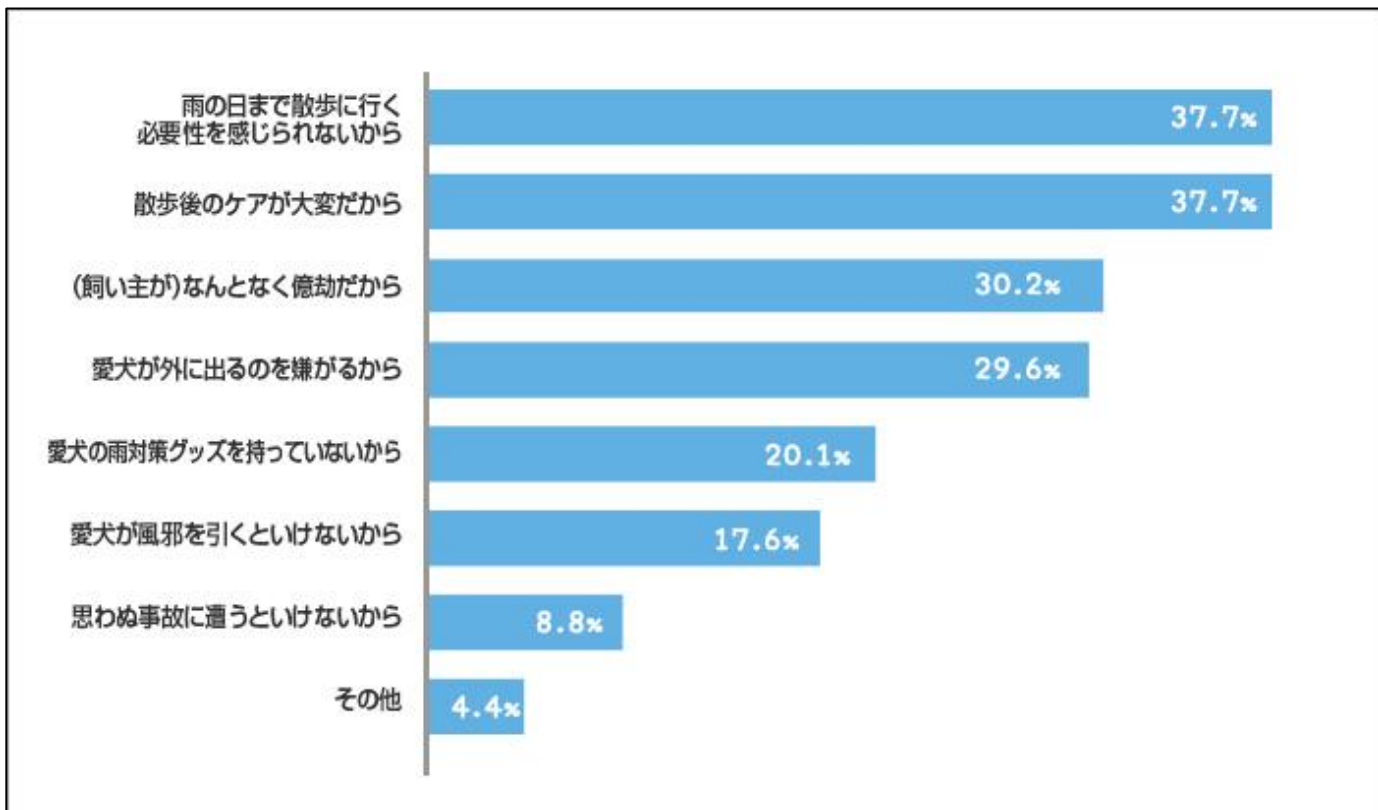
雨の日に愛犬の散歩に行く理由（愛犬の大きさ別）



■ 雨の日に散歩に行かない理由第1位は「必要性を感じられないから」、「散歩後のケアが大変だから」

前問で雨の日は散歩に「行かない」と回答した飼い主にその理由を伺ったところ、「雨の日まで散歩に行く必要性を感じられないから」、「散歩後のケアが大変だから」が第1位（同順位）でした。雨の日の散歩で濡れた体はできるだけ早く拭いてあげる必要があるなど普段の散歩よりもケアが大変になるため、雨の日まで散歩に行く必要がないと考える飼い主が多いのではないのでしょうか。

雨の日に愛犬の散歩に行かない理由

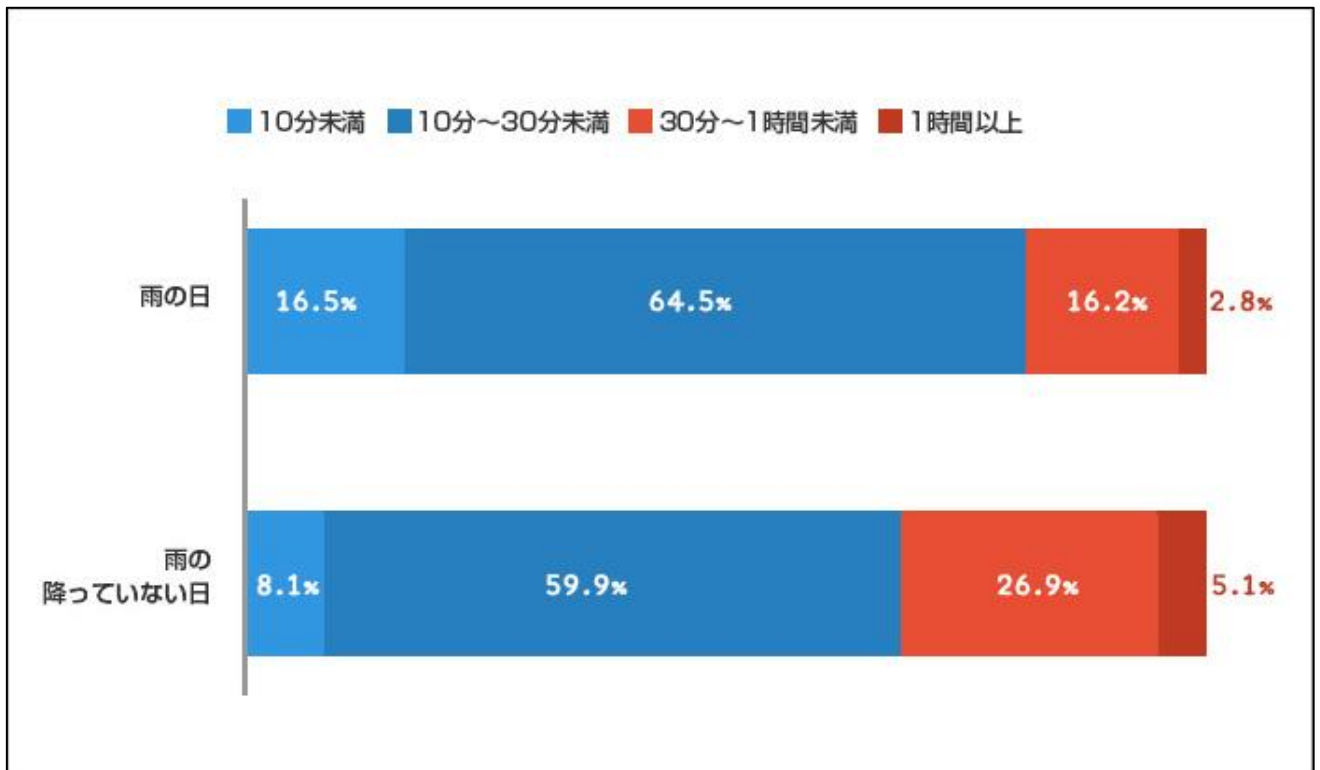


■ 雨の日はいつもよりも散歩時間を短くする飼い主が多い

前問で雨の日は散歩に「行かない」以外を回答した飼い主に散歩時間について伺ったところ、雨の日のお散歩は30分未満と回答した飼い主は全体の約80%を占めました。

雨が降っていない日と比べると13%程度の差が見られ、雨の日は普段よりも散歩時間を短くする傾向があることが分かります。

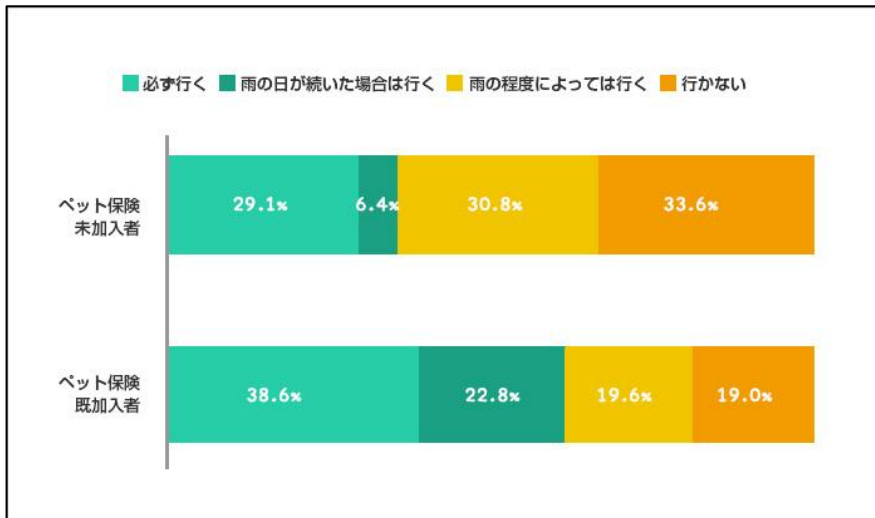
雨の日と雨が降っていない日の散歩時間の比較



■ ペット保険加入者は雨の日も愛犬のお散歩に行く飼い主が多い傾向がある

雨の日の散歩の有無をペット保険既加入者・未加入者別で集計したところ、「行かない」と回答した保険未加入者は約34%であったのに対し、保険加入者は19%と約15%の差がみられました。

雨の日の散歩の有無（ペット保険既加入・未加入別）

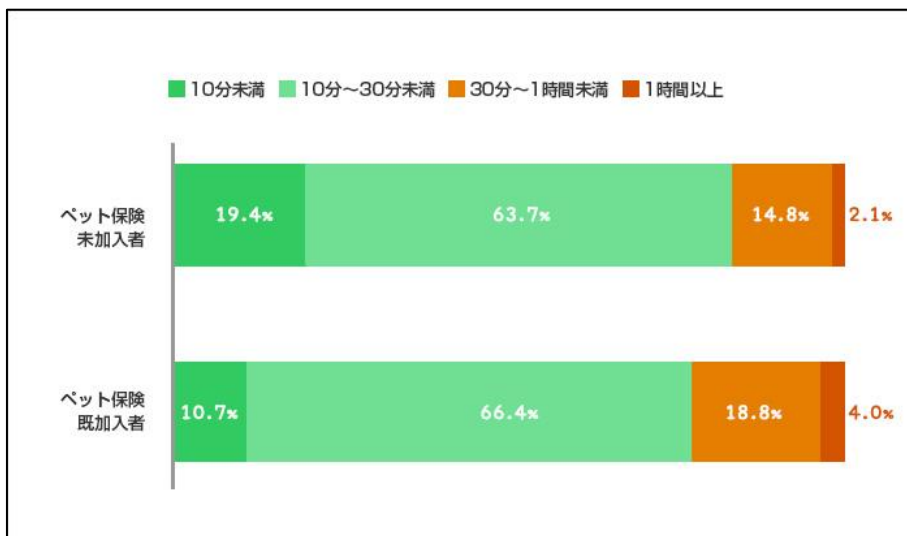


■ ペット保険既加入者は雨の日のお散歩時間が長い傾向がある

前問で雨の日は散歩に「行かない」以外を回答した飼い主に雨の日の散歩時間について伺い、ペット保険既加入者・未加入者で別集計しました。

その結果、ペット保険既加入者は未加入者よりも雨の日の散歩が長い傾向があることが分かりました。

雨の日の散歩時間（ペット保険既加入・未加入別）





アイペット損害保険株式会社

【調査概要】

調査対象：20代以降の犬・猫飼育者

調査人数：553人（男性：357人、女性：196人）

調査方法：インターネットによるアンケートを実施

調査期間：2015年5月22日～23日

■ アイペット損害保険株式会社について

会社名：アイペット損害保険株式会社

代表取締役：山内 宏隆

本社所在地：〒106-0032 東京都港区六本木1-8-7 アーク八木ヒルズ10F

事業内容：2004年設立、2008年少額短期保険業者として登録、2012年3月損害保険業免許を取得。

ペット保険の販売の他、「ペットとの共生環境の向上とペット産業の健全な発展を促し、潤いのある豊かな社会を創る」ため、様々な活動を行っています。

<http://www.ipet-ins.com/>

▼ 報道・出版関連、マスメディアの方からのお問合せ先

アイペット損害保険株式会社

担当：事業戦略室 広報担当

TEL：03-5574-8610（代表）

FAX：03-6691-1212

E-MAIL：pr@ipet-ins.com

受付時間：平日9：00～18：00

アイペット損保はこれからも、「ペットとの共生環境の向上とペット産業の健全な発展を促し、潤いのある豊かな社会を創る」ことを目指し活動していきます。